

平成 27 年 6 月 2 日

中小企業成長支援ファンド「Draper Nexus Technology Partners 2 号 投資事業有限責任組合」に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構(以下「中小機構」)は、新事業開拓促進出資事業(ファンド出資事業)において、ドレイパー・ネクサス・ベンチャー・パートナーズ・ツー・エルエルシーを無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として 20 億円を出資することで合意し、組合契約を締結しました。

『Draper Nexus Technology Partners 2 号投資事業有限責任組合』(以下「本組合」)は、IT 分野、環境関連分野、ロボティクス分野の日本企業を中心に投資を行い、日米の大企業・ベンチャー企業とのネットワークを活用した事業開発・顧客開拓などの積極的なハンズオン支援を行うとともに、北米を足がかりとしたグローバルな発展を支援することにより、投資先企業の企業価値向上を目指します。

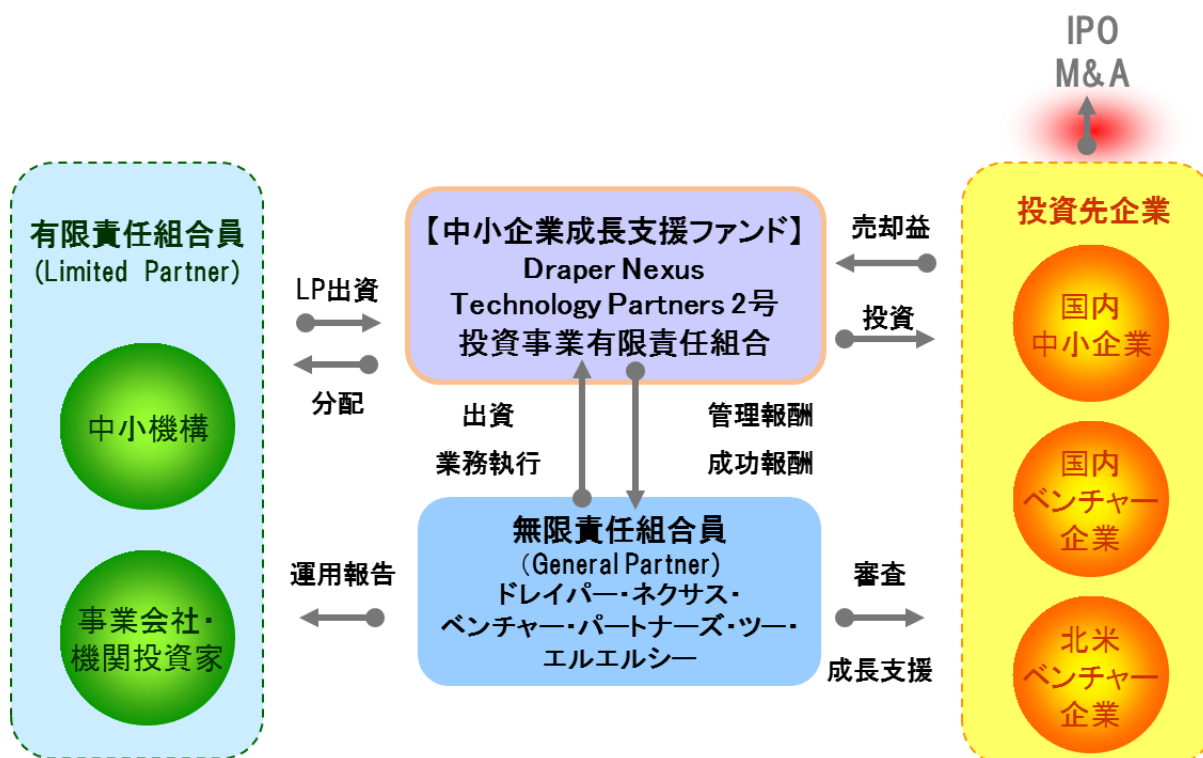
本組合は、中小機構出資分を含め総額 40.5 億円のファンド規模で設立されましたが、引き続き出資者の募集を行うことで、ファンド総額を拡充していく予定です。

引き続き中小機構では、全国 9 カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

◆「Draper Nexus Technology Partners 2号投資事業有限責任組合」の概要

- 「Draper Nexus Technology Partners 2号投資事業有限責任組合」は、ドレイパー・ネクサス・ベンチャー・パートナーズ・ツー・エルエルシーを無限責任組合員として、平成 27 年 4 月に設立された投資ファンドです。
- ドレイパー・ネクサス・ベンチャー・パートナーズ・ツー・エルエルシーは、米国シリコンバレーを代表する大手ベンチャーキャピタル「Draper Fisher Jurvetson」(通称「DFJ」)のグローバルネットワークに所属する、日本とシリコンバレーに拠点をもち、日米のクロスボーダーな投資・支援を行うベンチャーキャピタルです。

(スキーム図)



【本件に関するお問い合わせ先】

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

ファンド事業部ファンド事業課 (齋藤、坂本)

住所: 〒105-8453 東京都港区虎ノ門 3-5-1 虎ノ門 37 森ビル

電話: 03 - 5470 - 1673 (ダイヤルイン)